

ホタテガイ採苗速報

稚貝採取は、2分では西湾で7月上旬、東湾で7月中旬の見込み

1 ホタテガイの付着状況

6月19日～21日に行った第2回全湾付着稚貝調査結果は図1～図3および表1、2(別表)のとおりで、ホタテガイ稚貝の平均付着数は、間引きをしないものでは西湾で98,919個/袋、東湾で423,083個/袋と、いずれも過去10年の平均値(西湾65,179個/袋、東湾198,799個/袋)よりも多くなっています。また、間引き後の平均付着数は、西湾で27,183個/袋、東湾で66,544個/袋でした。

稚貝の平均殻長(間引きなし)は、西湾で3.55mmと、過去10年の平均値(2.58mm)よりも大きく、東湾では1.61mmと、過去10年の平均値(1.65mm)とほぼ同じサイズでした。間引き後の平均殻長は、西湾で4.10mm、東湾で2.72mmと、いずれも過去10年間で最も大きいサイズとなっています。

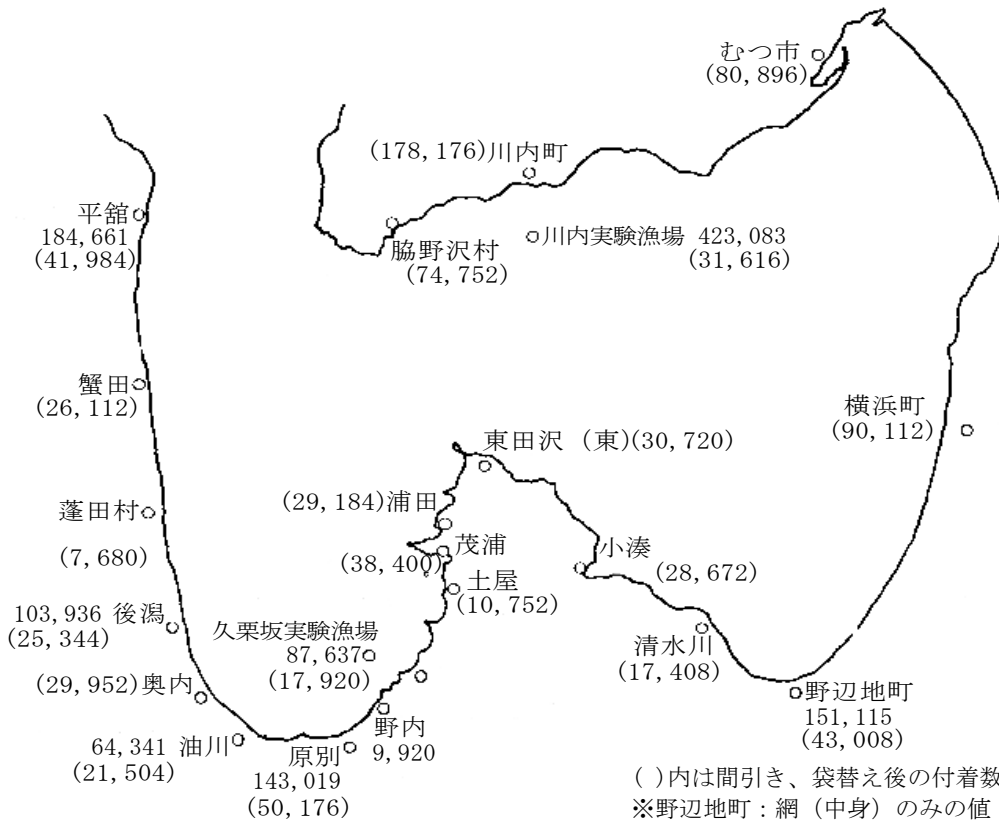


図1 調査地点毎の付着数〔単位：個/袋〕

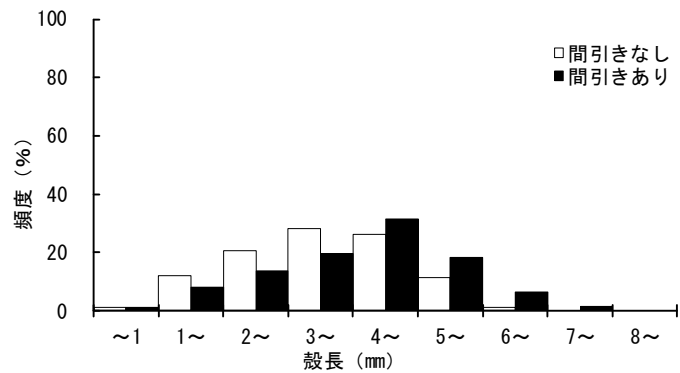


図2 ホタテガイの殻長組成(西湾平均)

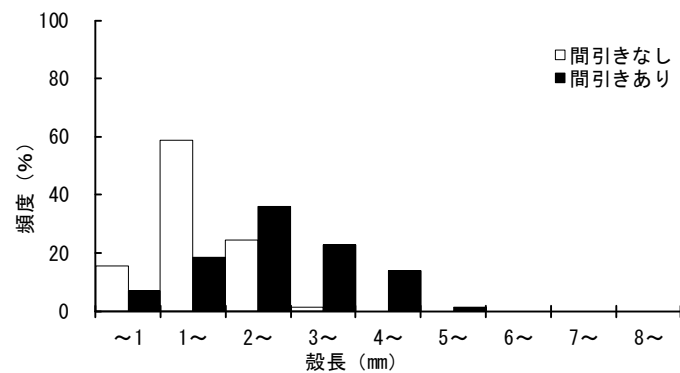


図3 ホタテガイの殻長組成(東湾平均)

2 キヌマトイガイ・ヒトデ等の付着状況

キヌマトイガイとムラサキイガイの付着数(間引きなし)は、全湾平均でそれぞれ43,127個/袋、41,883個/袋と、いずれも過去10年の平均値(それぞれ81,271個/袋、49,275個/袋)よりも少なくなっています。なお、ヒトデの付着は見られず、ウミセミの付着が一部地域で見られました。

3 海況

各ブイの6月16日～22日の週別平均水温は、表3のとおりです。半旬別水温は、平館ブイと青森ブイの15m層では平年よりもやや高め、東湾ブイの15m層で平年並みとなっています。

表3 各ブイの1週間(6/16～6/22)の週別平均水温

観測地点	水温(°C)	観測地点	水温(°C)	観測地点	水温(°C)
平館ブイ	13.6～15.7	東田沢ブイ	12.4～15.5	横浜ブイ	11.1～16.5
奥内ブイ	-	野辺地ブイ	11.2～15.2	浜奥内ブイ	11.2～16.6
青森ブイ	13.0～16.4	東湾ブイ	10.5～16.0	川内ブイ	10.8～16.3

-:メンテナンス中

4 今後の見込み

付着数が多い採苗器は稚貝の成長が悪くなるので、適正な付着数(2万個/袋程度)に間引きしてください。

間引きを行った採苗器については、2分のパールネットに稚貝採取する場合、西湾で7月上旬、東湾で7月中旬から開始できる見込みです。

なお、稚貝採取に関する詳細な情報については、7月4日に第2回臨時付着稚貝調査(間引き後の中層1袋)を実施して、7月7日に発行予定のホタテガイ採苗速報第11号に掲載しますので、参考にしてください。

